

2019年度 静岡市生涯学習センター × 常葉大学 共催講座



藁科生涯学習センター × 常葉大学 共催事業

植民地から生まれた現代 〈全3回〉 —韓国・台湾・ブラジルの新しい見方

韓国・台湾・ブラジル、静岡に住む私たちにとって、旅行・インバウンドやコミュニティーで接することが多いと思います。三つの地域に共通する「植民地」という経験を手がかりに、ひとと文化の特色を考えてみましょう。

第1回 11月16日(土)

14:00-15:30

植民地経験と切り離せない
台湾の近代

外国語学部 准教授 若松大祐

第2回 11月30日(土)

14:00-15:30

ブラジルと日本、
異文化社会で生きること

外国語学部 准教授 江口佳子

第3回 12月7日(土)

14:00-15:30

文化と政治からみる
韓国社会

外国語学部 准教授 福島みのり

会場

藁科生涯学習センター

受講料

無料

申込方法 藕科生涯学習センターへ電話でお申し込みください。

054-278-4141

令和元年10月12日(土)
10:00より受付開始。

定員

成人20名

(申込順での受付になりますので、定員に達した時点で募集を締め切らせて頂きます)
※ご提供いただいた個人情報は、本事業の目的以外には使用いたしません。



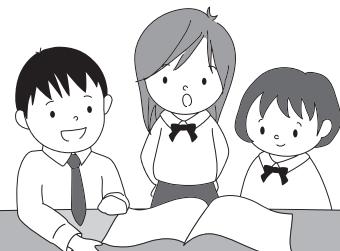
公益財団法人
静岡市文化振興財団
Shizuoka City Cultural Promotion Foundation

お問い合わせ先 藕科生涯学習センター

〒421-1217 静岡市葵区羽鳥本町5番9号 TEL 054-278-4141

植民地から生まれた現代

—韓国・台湾・ブラジルの新しい見方〈全3回〉



〈第1回〉植民地経験と切り離せない台湾の近代

11月16日(土)

14:00~15:30

まずはそもそも植民地とは何か、近代（＝現代）とは何かと改めて問う。その答案から、台湾の過去、現在、未来を概説的に眺めてみたい。〈参考文献〉『台湾を知るための60章』（明石書店、2016）。

外国語学部

准教授 若松 大祐

〈第2回〉ブラジルと日本、異文化社会で生きること

11月30日(土)

14:00~15:30

現在、日本に暮らすブラジル人の多くは、ブラジルで日系社会を築いた日本人移民の子孫です。本講座では、移民文学に描かれた、異文化社会を生きた日本人の姿を手掛かりに、共生社会について考えます。

外国語学部

准教授 江口 佳子

〈第3回〉文化と政治からみる韓国社会

12月7日(土)

14:00~15:30

日韓関係が史上最悪と言われる一方で韓流ブームの真っ只中にいる日本。では、韓国はどうなのでしょうか。本講座では、日韓の歴史を踏まえ、文化と政治の視点から韓国社会を読み解いていきます。

外国語学部

准教授 福島みのり

申込方法

※藁科生涯学習センターへ電話でお申し込みください。

電話申込

054-278-4141 (藁科生涯学習センター)

令和元年10月12日(土)
10:00より受付開始。

申込順での受付になりますので、定員に達した時点で募集を締め切らせて頂きます。
※ご提供いただいた個人情報は、本事業の目的以外には使用いたしません。

会場案内図

藁科生涯学習センター (指定管理者 公益財団法人静岡市文化振興財団)

〒421-1217 静岡市葵区羽鳥本町5番9号

TEL. 054-278-4141

URL <https://sgc.shizuokacity.jp/>

バス JR静岡駅北口より
3番のりば 藕科線「藁科学習センター」下車

車 駐車場に限りがありますので、ご来館の際は公共交通機関をご利用ください。



つながる、ひろがる、つくりだす。